

II-4 家族みんなで子どもの自律を促しましょう

【プログラムのねらい】

- ・親の感情や家族メンバーによるしつけのルールの違いや、一方的な押し付けが子どもを混乱させることを知り、自律を促すためのしつけの仕方について考える。

【プログラムの展開例】

時 間	進 め 方	準 備
10分	<p>▶ アイスブレーキング</p> <p>・グループ分け(4~5人のグループに分ける)</p>	P2「アイスブレーキング各種」参照
30分	<p>▶ Work</p> <p>エピソードを読み、「母親だったらどんな対応をするか」について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母親が困った理由を考える。 ※人前で拓斗くんがひっくり返って泣き叫んだこと ※父親としつけのルールが違ったことなど ・子どもの自律を促すための約束事や工夫を考える。 ※食器の後片付けをする、買い物のたびにお菓子を買わない ※パジャマをたたむ、ご飯を食べたら歯を磨くなど ※食事の準備、新聞の取り込みと整理、回覧板を回す ※植物への水やりなど ・どのようにして決めたかを書く ※家族全員で話し合って決める (親が一方的に決めて子どもが理解していない、などがないかをチェックする) ・子どもが守るようにするにはどうしたらいいか ※家族全員が同じようにルールを理解し守る ※親のその日の気分によって変えないなど 	エピソード メモ用紙配布 メモに書く
20分	<p>▶ グループ発表、まとめ、振り返りシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループで出たアイディアについて全体で発表・紹介し、話し合う。 ・各自で自分が子どもに対して生かせそうなこと、気付いたこと、今後やってみたいことを振り返りシートに記入する。 	振り返りシート